

デンタルフェア2014さかた 歯の無料健診とお口の健康相談

●お問い合わせ／市健康課保健予防係 ☎24-5733

日時／6月8日(日)午前9時～正午
(受け付けは午前11時30分まで)
▼場所／市民健康センター、宮野
浦学区コミュニティ防災センター、
八幡タウンセンター、ひらたタウン
センター、松山健康福祉センター

▼対象／どなたでも▼内容／歯の
健診、ブラッシング指導、フッ素
塗布、歯についての相談、ものを
かむ咬合力測定(中学生以上)▼
申し込み／当日会場へ

歯周疾患検診費用を 助成します

●お問い合わせ／市健康課成人
保健係 ☎24-5733

自分の歯をより多く残し、生涯
健康で快適な生活を送るため、節
目年齢の方に歯周疾患の早期発見
早期治療のため歯周疾患検診を実
施し、その費用の一部を助成しま
す。

酒田市新型インフルエンザ等 対策行動計画(案)意見募集

●お問い合わせ／市健康課
健康係 ☎24-5733

市民の皆さんの意見をお寄せく
ださい。
政策等の名称／酒田市新型インフ
ルエンザ等対策行動計画(案)
意見募集期間／6月10日(火)まで
公表資料の備え付け場所／市役所
1階市政情報閲覧コーナー、市健
康課(市民健康センター内)、各
総合支所地域振興課

「卑弥呼の歯がいーぜ」って、なに？ (酒田地区歯科医師会公衆衛生委員会)

昨今のテレビではグルメ番組がはやっているようで、いわゆる食レポでは「あまい」「やわらかい」という言葉が連呼されています。中には「歯がいらない」なんてことを言い出すタレントさんまでも。確かにおいしいそうだと思うのですが、「そんなものばかり食べているのはさぞ不健康だろうなあ」などと、余計なお世話と知りつつ勝手に心配してしまいます。なぜなら、全身の健康を維持するためには、健康な歯でしっかり噛むことがとても重要だからです。口は第一の消化器官ともいわれ栄養摂取の入り口であり、顎の使い方によっては姿勢にも影響が出ます。噛むことの刺激が脳の活動に良い影響を及ぼすとの報告もあり、認知症予防や肥満に至る食生活にも関係があるようです。

学校食事研究会では、(肥)満の予防・(味)覚の発達・(歯)葉の発達・(歯)の発達・(歯)の病気予防・(がん)の予防・(胃)腸快調・(全)身の体力向上と全力投球、よく噛んで食べることで得られるこれらの効用の頭文字をとって「卑弥呼の歯がいーぜ」という標語を作っています。

よく噛むことで、これだけ良いことがあります。よく噛むためには歯と口の健康が保たれていなければいけないということを、この標語と共に覚えてください。受験や仕事など「人生ここ一番」という時、歯を食いしばって頑張ることができるよう、お口の健康や噛むことの大切さを見直してみたいはいかがですか？

- ▼対象／本年度に40歳、50歳、60歳、70歳の年齢に達する方(勤務先で受診する機会のある方、現在歯科医師による治療を受けている方、定期的に検診を受けている方を除く)▼実施期間／12月31日(水)まで
- ▼検診内容／問診および歯と歯肉の検査▼費用／1千円(当日持参)▼受診歯科医療機関／一般社団法人山形県歯科医師会に所属する県内の歯科医院(総合病院の歯科・歯科口腔外科は除く)▼申し込み／歯科医院に事前に電話で予約
- ◆対象の方には個別に「歯周疾患検診受診券」を送付しています。
- ◆検診結果などに基づく治療を行う場合は、保険診療となります。
- ◆生活保護受給者の方は、受診前に市健康課成人保健係に申し出てくだわい。
- ◆詳しくは公表資料をご覧ください。公表資料は市ホームページにも掲載しています。
- ◆寄せられた意見は、内容ごとに整理・分類した上で、市の考えとともに後日公表します。
- ◆個々の意見に対する直接回答は行いません。
- ◆意見公表の際、意見の内容以外(住所、氏名など)は公表しません。

「胃がんとピロリ菌」市民公開講座 —胃がんの予防時代へ—

●お問い合わせ／市健康課成人保健係 ☎24-5733

胃がんや胃潰瘍などの原因とされるピロリ菌。最近では、テレビやラジオの健康番組で多く取り上げられています。このピロリ菌を除菌することで、胃がんの予防や胃潰瘍などへの治療に効果があると言われています。

本市では、平成24年は448人の方が癌で亡くなっており、中でも胃がんで亡くなる方が74人(約17%)と多くなっています。このような状況から本市では本年度から、国民健康保険加入者など市健診対象者に胃がん検診でのピロリ菌検査を導入しています。今後、ピロリ菌検査、除菌療法により、本市に多い胃がんの予防につなげていくもので、このたび、胃がんとピロリ菌について学んでいただくために市民公開講座を企画しました。皆さん、ぜひ参加してください。



日時／6月14日(土)
午後2時～
(1時30分開場)
場所／総合文化センター
入場料／無料
申し込み／当日会場へ

◎特別講演「胃がんがなくなるために」

国立北海道大学大学院
医学研究がん予防内科学講座特任教授
浅香正博 氏

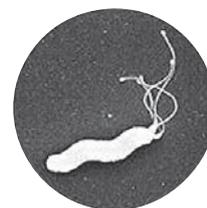
◎講演「酒田市の胃がんとピロリ菌」

前酒田地区医師会十全堂会長
本間清和 氏

浅香正博氏プロフィール／日本ヘリコバクター学会理事長。日本内科学会評議員。日本医師会医学賞受賞。朝日がん大賞受賞等数多くの賞を受賞。ピロリ菌の除菌の保険適用を推進してきた。

●ピロリ菌とは

ピロリ菌はヘリコバクター・ピロリといい、胃の粘膜に生息しているらせんの形をした細菌で、主に胃がんなどの病気の原因になります。ヘリコバクターの「ヘリコ」は、らせん形のことを言い、ヘリコプターの「ヘリコ」と同じ意味です。ピロリ菌の感染経路はまだはっきりわかっていませんが、上下水道が十分完備されていなかった戦後時代に生まれ育った団塊の世代以前の方のピロリ菌感染率がとても高く、逆に衛生状態の良い環境で育った若い世代の感染率は低い状況となっています。



ピロリ菌

●本市のピロリ菌検査の方法は

本市の検診で行うピロリ菌検査は、血液検査で受診者の負担の少ない方法で行います。採取した血液をもとにピロリ菌抗体検査と胃の委縮度合いを調べるペプシノゲン検査の2つを行い、胃がん発症のリスクを調べる検査です。

●無料クーポン券を送付しています

胃がん検診(胃バリウム検査)とセットの無料クーポン券を送付しています。対象者は、国民健康保険に加入している方で、41歳～71歳までの5歳ごとの節目年齢と74歳の方です。国民健康保険加入者以外の対象年齢の方(社会保険などの加入者で職場健診がない方など)には申請により無料で検診を受診できるよう通知しています。詳しくは市健康課成人保健係にお問い合わせください。